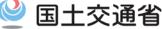


木曽川上流水防災協議会の取り組みの一環として 江南市立北部中学校で水害に関する防災教育を実施



木曽川上流河川事務所

江南市立北部中学校の1~3年生の生徒と保護者、地域住民等合わせて約80名を対象に、出前講座「過去の水害等について、 マイタイムラインの作成 | 及び体験学習「災害対策車両(照明車・排水ポンプ車)の見学会 |を実施しました。

時:令和元年9月1日(日) 13:40~15:10

所:江南市立北部中学校

象:1~3年生の生徒と保護者、地域住民等(合計約80名)

加:国土交通省木曽川上流河川事務所

学校運営協議会の皆様、地域区長の皆様

●内 容:水害時の備えに対する意識向上を図るため、マイタイムラインの

作成や災害対策車両の見学等を通じて、集中豪雨による浸水や 冠水時の減災や防災について学び、地域のつながりを強める。

●詳 細

(1)防災出前講座 「過去の水害等について」

(2)グループワーク

「マイタイムラインの作成」 (3)災害対策車両の見学会

「照明車・排水ポンプ車」 (4) 閉会式・お礼の言葉



(1) 防災出前講座 (講師: 保全対策官)



(2) グループに分かれて、マイタイムラインの作成



~グループワークでの意見~

- 自分の避難所はどこなのか予め知っておかないといけない。
- 避難準備の段階で、緊急持ち出し袋や避難場所、避難箇所をみんな確認しな いと。
- 高齢者は遅くなったら家から出れなくなるから、氾濫危険情報じゃなくて、 氾濫警戒情報がでたら早めに避難する。
- 避難する前にガスを止めたり、戸締り、電気のブレーカーを切る必要もある。

災害対策車両の見学会





(4) 閉会式



感 想 ~

- 今までは水害に対する防災の意 識や知識があまりなかったので すが、今回の防災体験学習のお かげで防災に対する意識が高ま りました。
 - 今日学んだことを家族の人にも 教えて、ひとつでも実践できる といいなと思います。